

## 3-1 渋谷温良の墓

G-6

【岡・原地区墓地(国道2号線下原地区入口道標より入る)】 ◎鐘銭司小学校初代校長を明治12年に辞した。その後江崎村の有志の招きで居を移し地区の子どもたちに漢学指導などを通じて尊敬された。



36 ペ こ ふん

## 9-2 浦辺古墳 階段を上る30m(道標)

G-8

【高見(浦辺)地区(お伊勢山裾きら浜道路のり尻部)】 ◎古墳に通じる入口。集落の外れに位置し静かな陽だまりの地に道標がある。



また え が い まく けつ かいしゅうき おん ひ

## 15 北の江開作決壊修復記念碑

K-6

【唐種地区(防波堤内側)】 ◎昭和17年8月周防灘一帯が甚大な台風被害を受けた。堤防が決壊して未曾有の被害が出て、大潮満潮時毎に山陽本線付近まで潮に浸かったが12月に潮止めが行われた。



## 4 平氏一門の墓

G-6

【原地区(原地区公会堂手前の小橋を渡って瑞相寺境内)】 ◎壇ノ浦の戦いで敗れた平氏一門の落人がこの地で自刃し、田辺家の発起で持ち山を開いて菩提を弔った。



36 ペ こ ふん

## 9-1 浦辺古墳

G-7

【高見(浦辺)地区(お伊勢山裾きら浜道路切り取り部)】 ◎御伊勢山長尾鼻南斜面、古墳時代後期のもの。円墳横穴石室、玄室は4.0×1.9×1.8mあり付近には5基が確認されている。



は た ぜ き せい ひ

## 16 波多瀬のひび規制の碑

J-6

【唐種地区(防波堤より0.5km海上)】 ◎この地域の海面は幕府時代からカキ・ノリ・魚のひびが広範囲に設置してあり川の流を阻害する程となった。明治30年5月築設置禁止区域を郡長に嘆願した碑文となっている。他に海の安全祈願地蔵尊などもある。

